

ユーザーマニュアル

Elo Touch SolutionsPayPoint[®] Plus (Windows 用)



Copyright © 2022 Elo Touch Solutions, Inc. All Rights Reserved. (不許複製·禁無断転載)

本書のいかなる部分も、Elo Touch Solutions, Inc. の書面による事前の許可なく、いかなる形式・手段 (電子的、磁気的、光学的、化学的、手動的、その他の手段を含む) によっても、複製、送信、複写、検索システムへの記録、またはいかなる言語あるいはコンピュータ言語への変換も行うことはできません。

免責事項

本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。 Elo Touch Solutions, Inc. およびその関係会社 (「Elo」と総称します) は、本書の内容に関して何らの表明も保証もいたしません。 特に、本製品の商品性および特定目的への適合性について、いかなる暗示的保証もいたしません。 Elo は、他者に対する事前通知の義務を負うことなく、適宜、本書の内容を改定・変更する権利を有しています。

商標について

Elo、Elo (ロゴ)、Elo Touch、Elo Touch Solutions、PayPoint は、Elo およびその関連会社の商標です。

目次

1 章 : はじめに	4
2 章:開封と操作	5
3章: レシートプリンター	21
4 章 : バーコードスキャナー	26
5 章: 技術サポートとメンテナンス	33
6 章:規制に関する情報	36
7章:保証内容	46

1章:はじめに

製品説明

Elo PayPoint Plus レジスターは、内蔵レシートプリンター、磁気ストライプリーダー、バーコードリーダー、キャッシュドロワを装備した Wintel ベースのオールインワンキャッシュレジスターです。内蔵の周辺機器に加えて、システムには、USB、シリアル、および HDMI ポートがあり、外部デバイスの接続が可能です。

注意事項

本ユーザーマニュアルで推奨されるすべての警告、注意事項およびメンテナンスに従うことで、ご利用の装置の寿命を最大化し、ユーザーの安全に対するリスクを避けることができます。安全性に関する詳細情報については、6 章を参照してください。

このマニュアルには、PayPoint Plus の正しいセットアップを保証するためのに重要な情報が記載されています。PayPoint Plus をセットアップして電源を入れる前に、このマニュアル、特に開梱と操作、および技術サポートとメンテナンスの章をお読みください。

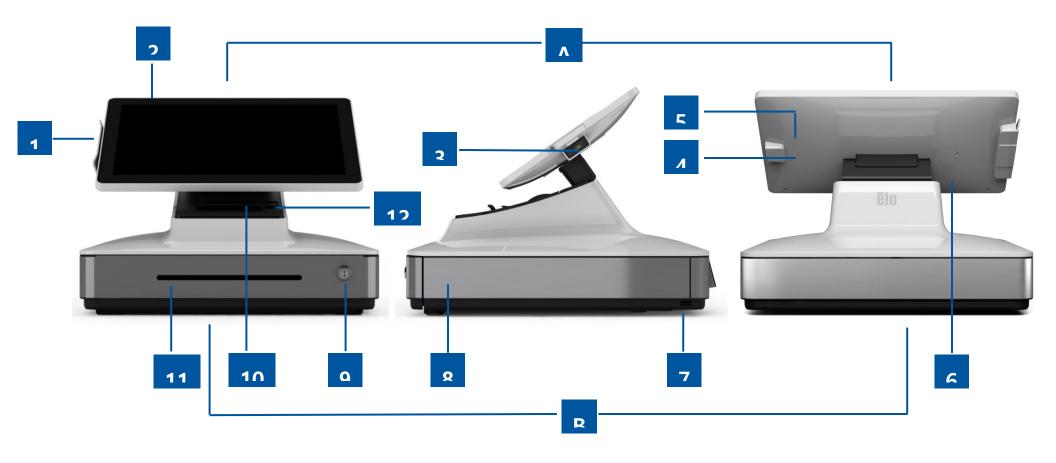
2章: 開封と操作

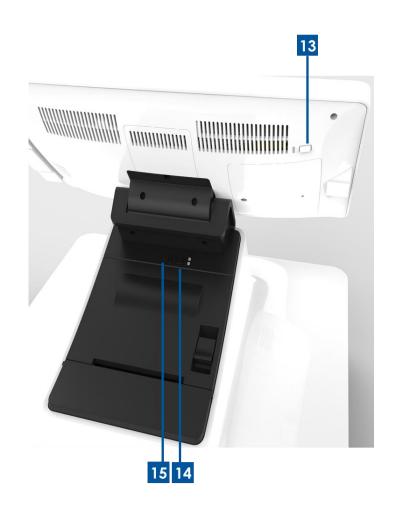
同梱品

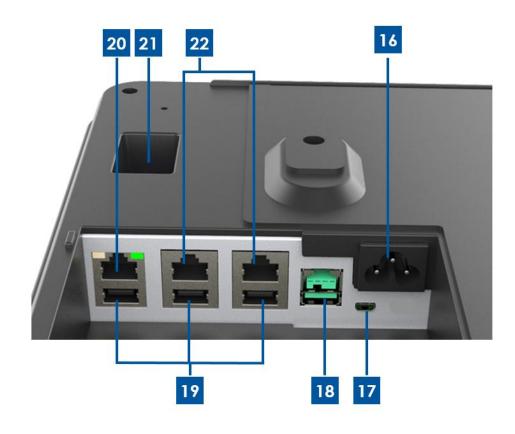
ボックスに以下が含まれていることを確認します:

- PayPoint Plus (Windows 用)
- クイックインストールガイド
- 電源ケーブル
- レシート用ロール紙 1 式
- ・ キャッシュドロワキー 2 式
- RJ45 DB9 シリアルケーブル 1 本

Elo PayPoint Plus のレイアウト







A. PayPoint Plus ディスプレイヘッド

1	磁気ストライプリーダー (MSR)
2	タッチディスプレイ
3	バーコードスキャナー
4	バーコードスキャナー手動トリガー
5	メモリ/SSD ドア
6	スピーカー

B. PayPoint Plus ベース

7	USB ポート	16	AC 電源入力
8	キャッシュドロワ	17	マイクロ HDMI ポート
9	キャッシュドロワロック	18	12V USB ポート
10	レシートプリンター	19	USB ポート
11	キャッシュドロワメディアスロット	20	イーサネットポート
12	プリンターヘッドリリースレバー	21	RJ12 キャッシュドロワポート
13	電源ボタン	22	RJ45 シリアルポート 2 式
14	プリンターフィードボタン		
15	プリンター電源ボタン		

1. 磁気ストライプリーダー (MSR)

このレジスターには、暗号化可能な磁気ストライプリーダーが内蔵されています。アプリケーションプロバイダーは、このリーダーを正しく暗号化する責任を負います。 レジスターがレジ係に向いている場合、MSR は、レジスターディスプレイヘッドの左側にあります。レジスターが顧客に向いている場合、MSR は、レジスターディスプレイヘッドの右側にあります。

2. タッチディスプレイ

このレジスターには、マルチタッチタッチ Pro-G (ガラス) PCA Pタッチディスプレイ付き 15.6 インチ FHD が装備されています。

3. バーコードスキャナー

このレジスターには、1 次元バーコードおよび 2 次元バーコードをスキャンするバーコードスキャナーが組み込まれています。レジスターがレジ係に向いている場合、バーコードスキャナーは、レジスターディスプレイヘッドの右側にあります。

4. バーコードスキャナー手動トリガー

ディスプレイヘッドの背面には、バーコードスキャナー手動トリガーがあります。ピンまたはペーパークリップを使って、アクセスすることができます。

5. メモリ/SSDドア

メモリ/SSD ドアを取り外して、拡張するために、メモリおよび SSD ストレージデバイスにアクセスします。

6. スピーカー

レジスターには、ディスプレイヘッドの背面にスピーカーが内蔵されています。

7. USB ポート (USB 2.0)

この USB ポートは、他の POS デバイスを接続するために使用できます。

8. キャッシュドロワ

レジスターには、現金、硬貨、小切手を保管するためのキャッシュドロワが装備されています。

9. キャッシュドロワロック

Elo PayPoint Plus レジスターに付属のキーを使って、キャッシュレジスターをロック/ロック解除します。キャッシュドロワがロックされている場合、キャッシュドロワは、指示されても開きません。

注:レジスターには、3 つのユニークなキーとロックの組み合わせがあります。キーとロックのペアには、一致する番号 (001、002 または 003) が付けられています。

10. レシートプリンター (内蔵)

レジスターには、レジスターベース上に位置するレシートプリンターが内蔵されています。

11. キャッシュドロワメディアスロット

キャッシュドロワは、キャッシュドロワ内に小切手を滑り込ませるためのスロットを備えています。

12. プリンターヘッドリリースレバー

このリリースレバーを引っ張っり、プリンターのヘッドカバーを外します。 レジスターでプリンター 用紙を交換する方法の詳細については、このマニュアルの「レシートプリンター」の章を参照してください。

13. 電源ボタン

レジスターには、ディスプレイヘッドの背面に電源ボタンがあります。短く押すと、LCD のバックライトが消灯します。長押しすると、自動的に PayPoint Plus の電源が切れます。

14. プリンターフィードボタン

PayPoint Plus プリンターで用紙を給紙するには、プリンターフィードボタンを押します。

15. プリンター電源ボタン

プリンター電源ボタンを押して、PayPoint Plus プリンターの電源を切ります (または、電源を入れます)。プリンターの起動/電源投入中にプリンター電源ボタンを長押しすると、プリンターは、プリンターの診断情報を印刷します。

16. AC 電源入力

PayPoint Plus には電源が内蔵されています。付属の AC 電源ケーブルを接続します。装置は、 $110V \sim 240V$ 出力で電力供給可能です。

17. マイクロ HDMI ポート

PayPoint Plus には、カスタマディスプレイ用の Elo モニターをサポートするためのマイクロ HDMI ポートが内蔵されています。

18. 12V 給電 USB ポート

PayPoint Plus には、外部 Elo モニターに電源 (およびタッチインターフェイス) を提供できる 12V 給電 USB ポートがあります。

19. USB ポート

USB ポートは、外部周辺機器または支払いデバイス用に使用できます。

20. イーサネットポート

LAN ケーブルをイーサネットポートに接続して、インターネットを有効にします。

21. RJ12 キャッシュドロワポート

レジスターには、二次キャッシュドロワポートが装備されています。キャッシュドロワは、Star Micronics ピン配列に準拠しています。どのキャッシュドロワケーブルを必要とするかについては、キャッシュドロワのユーザーマニュアルを参照してください。

22. RJ45 シリアルポート 2 式

このレジスターには、外部周辺機器または支払いデバイスを接続するための 2 式の RJ45 シリアルポートがあります。

レジスターディスプレイヘッド

Elo PayPoint Plus レジスターディスプレイヘッドは、顧客が支払いカードを自己スワイプすることにより購入取引を完了したり、タッチスクリーンに直接サインすることにより取引を承認したりできるように、裏返すことができます。

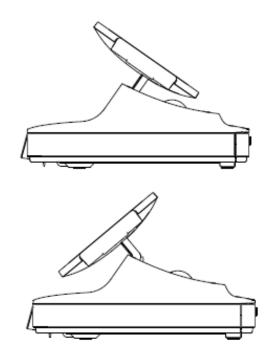


図 3. Elo PayPoint Plus ディスプレイヘッドは裏返すことができ、次の 2 つの構成をサポートしています: Elo PayPoint Plus レジスターのレジ係の視点 (上) および顧客の視点 (下)

電源

レジスターの電源ボタンを押して、Elo PayPoint Plus レジスターをオンに切り替えます。

レジスターがフリーズして応答しない場合は、レジスターがオフになるまで、電源ボタンを押し続けます。レジスターが電源ボタンでオフにならない場合は、電源コードをコンセントから外して、レジスターの電源を切る必要があります。

Elo PayPoint Plus レジスターの電源ボタンには、次のようにレジスターの電源ステータスを示す LED が装備されています:

レジスターの電源ステータス	LED ステータス
オフ (コンセントから切り離されています)	オフ
オフ (コンセントに接続されています)	赤色 (点灯)
スリープ	白色 (点滅)
オン	白色 (点灯)

システムが SLEEP(スリープ)および OFF(オフ)モードの時はシステムの電力消費量が低くなります。電力消費の仕様詳細については、Elo ウェブサイト (http://www.elotouch.com) の技術仕様を参照してください。

レジスターをスリープ/スタンバイモードから解除するには、電源ボタンを 1 回押します。

長時間使用しない場合は、Elo PayPoint Plus の電源をオフにして電力を節約してください。

レジスターの最大電圧、周波数および電流は、以下の電源定格表に記載されています:

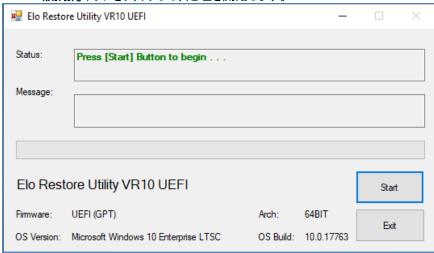
動作電圧範囲	動作周波数範囲	動作電流
AC 100 \sim 240 V	50 – 60 Hz	2.5 A (最大)

回復フラッシュドライブの作成

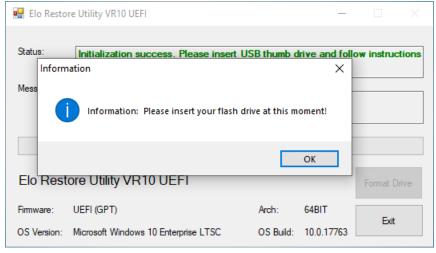
すべての Windows 10 タッチコンピュータには、Windows デスクトップ上に、組み込みの Elo Restore Utility (復元ユーティリティ) が用意されています。このユーティリティにより、お買い上げのオペレーティングシステムをベースに、回復用のフラッシュドライブを作成できます。**回復フラッシュドライブは、すぐに作成してください。**HDD/SSD 回復パーティションにアクセスできなくなった場合 (誤って削除した場合など) には、回復フラッシュドライブを使用してシステムを回復する必要があります。

このユーティリティを使用して回復フラッシュドライブを作成する方法を、以下の手順に示します。

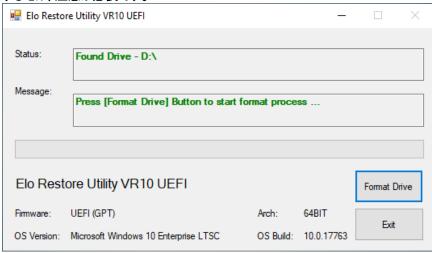
- 1. デスクトップの EloRestoreUtility アイコンを右クリックし、「Run as administrator (管理者として実行)」をクリックします。
- 2. 「Start (開始)」ボタンをクリックして、処理を開始します。



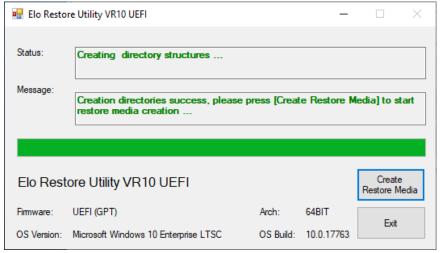
3. 完了すると、システムで使用できる USB ポートのいずれかに空のフラッシュドライブを挿入するよう求めるポップアップウィンドウが表示されます。



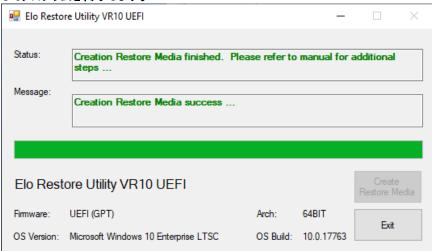
4. フラッシュドライブを挿入すると、次のようなウィンドウが表示されます。「Format Drive (ドライブのフォーマット)」をクリックして、処理を続行します。この処理の間にすべてのデータが消失 するため、注意が必要です。



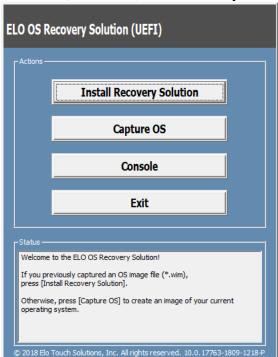
5. 「Create Restore Media (復元メディアの作成)」をクリックして、処理を続行します。システム構成、およびフラッシュドライブの性能により、このステップには 10~20 分かります。



6. 「Creation Restore Media success... (復元用のメディアが作成されました...)」 というメッセージが表示されたら、フラッシュドライブを取り出し、「Exit (終了)」をクリックしてプログラムを終了します。



- 7. システムがクラッシュして、回復フラッシュドライブを使用しなければならない場合は、システムを再起動し、F11 を複数回押して、DeviceBoot Menu(デバイスブートメニュー)に入ります。次に、「boot from flash drive(フラッシュドライブからのブート)」を選択します。
- 8. 以下の UI が表示されたら、「Install Recovery Solution (回復ソリューションのインストール)」ボタンをクリックします。



9.画面に表示される指示に従ってインストールの処理を完了したら、プログラムを終了します。

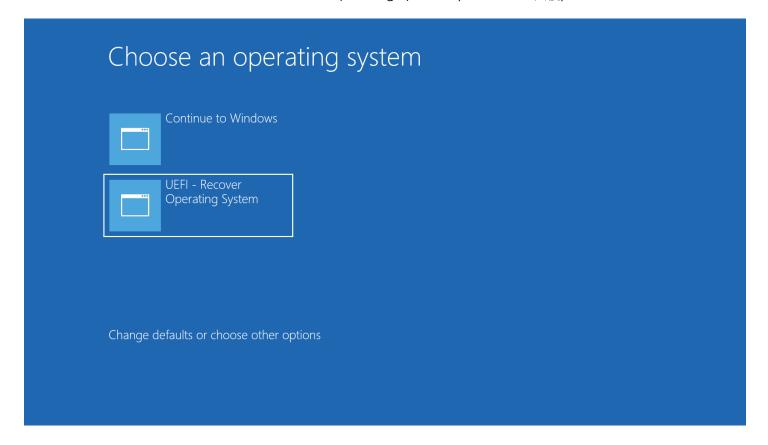
注: 回復処理中にすべてのデータが削除されます。必要に応じてファイルのバックアップをとっておいてください。Elo Touch Solutions では、データやソフトウェアの損失について責任を負いません。

注: エンドユーザーは、Microsoft の使用許諾契約を順守してください。

オペレーティングシステムの回復

何らかの理由により、タッチコンピュータのオペレーティングシステムを「FACTORY SETTINGS (工場出荷時の設定)」まで回復する必要がある場合、以下の手順に従ってシステムを回復できます。**お客様が行った設定およびデータはすべてこの処理の間に消失するため、注意が必要です。**お客様のデータ、設定、ならびにお客様がインストールしたソフトウェアをすべて完全にバックアップしてから、先の手順に進んでください。

- 1. システムの電源を完全に切ります。
- 2. システムの電源を入れます。
- 3. 以下の画面が表示されたら、タップして、「UEFI Recover Operating System (UEFI OS の回復)」を選択します。



4. 以下のユーザー インターフェイス (UI) が表示されます。



5. 「Restore OS (OS の復元)」を選択します。自動的にハードウェアのテストが行われます。この処理が完了したら、「Start (開始)」ボタンをクリックしてシステム回復機能を 実行します。



6. 次の処理を実行すると、プライマリのハードドライブが再フォーマットされます。データをバックアップしてから、回復処理を実行してください。



7. 完了したら、「Close (閉じる)」ボタンをクリックします。Elo Recovery Solution のメインメニューに戻ります。「Exit (終了)」ボタンをクリックして、システムを再起動します。

注:回復処理中にすべてのデータが削除されます。必要に応じてファイルのバックアップをとっておいてください。Elo Touch Solutions では、データやソフトウェアの損失について責任を負いません。

注:エントユーザーは、Microsoft の使用許諾契約を順守してください。

使用率

24 時間当たり 12 時間

これにより、省電力を実現し、ディスプレイの寿命を延ばし、レジスターの製品寿命を通して、トラブルのない操作を可能します。

3章:レシートプリンター

プリンター用紙

レジスターレシートプリンターは、インクではなく熱を使って動作します。Elo PayPoint Plus レシートプリンターと互換性のあるプリンター用紙は次のとおりです:

タイプ: 感熱紙

紙幅: 80 mm (ロール紙ガイド付き 58 mm)

印刷幅: 72 mm (ロール紙ガイド付き 50.8 mm)

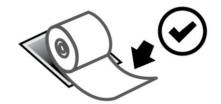
ロール直径 (最大): 80 mm

厚み: 0.053 - 0.085 mm

Elo PayPoint Plus レジスターレシートプリンターの用紙を変更するには:

1. レジスターディスプレイヘッドがレシートプリンターから離れて反転していることを確認します(顧客の視点で)。

- 2. レシートプリンターヘッドリリースレバーを引っ張り、プリンターヘッドカバーを外します。
- 3. プリンターヘッドカバーを持ち上げます。
- 4. 使用済みのプリンター用紙のロールを取り出し、新しいプリンター用紙のロールに交換します。下図のように、用紙が正しい向きに置かれていることを確認します。



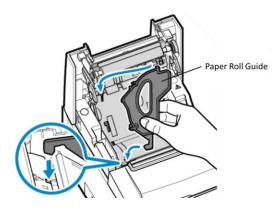


ロール紙ガイドの取り付け

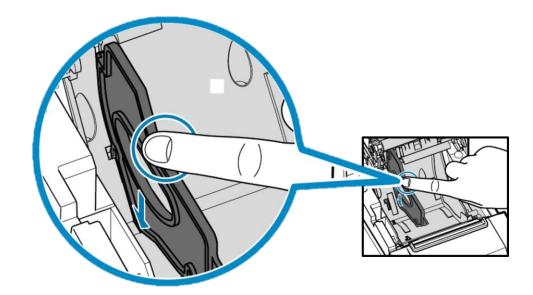
58 mm 幅のレシート用紙ロールを使って、プリンターを動作させるには、次のようにロール紙ガイドを取り付けます:

I. ロール紙ガイドを本体の溝に沿って挿入します

注: 「Δ 58」と記された溝にしっかりと挿入してください。



2. カチッと音がするまで、ロール紙ガイドを押して固定します。



プリンターの清掃とお手入れ

Elo PayPoint Plus レジスターレシートプリンターの最適なパフォーマンスを保つ上で役立つヒントを以下に示します:

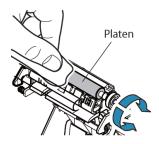
- プリンターから排出された用紙を引っ張らないでください。
- プリンターローラーまたはサーマルヘッドの表面を素手で触らないでください。プリンターローラーまたはサーマルヘッドとの間に手で接触した場合は、この章の後半部分で指定されているように、ローラーおよび/またはサーマルヘッドの表面をアルコールで清掃してください。

注:油またはグリース (例えば、手の油) で発熱体を汚染すると、サーマルヘッドの寿命が短くなる可能性があります。

保守を行う前にプリンターの電源を切ってください。

PayPoint Plus レジスターレシートプリンターを清掃する前に、レジスターディスプレイヘッドが、レシートプリンターから離れていることを確認してください (顧客の視点で)。レシートプリンターヘッドリリースレバーを引っ張り、プリンターヘッドカバーを外して、上記の図 4 に記載されているさまざまなプリンターコンポーネントにアクセスします。プリンターのフォトセンサー、サーマルヘッド、およびローラーを清掃する方法に関するガイダンスは、次のとおりです:

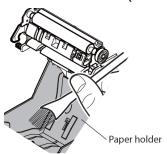
- I. ローラー (プラテン)
 - 6 ヶ月に 1 回、プリンターローラーを清掃することをお勧めします。これを行うには:
 - a. 乾いた柔らかい布で、プリンターローラーの汚れを拭き取ります。
 - b. 回転させて、ゴムローラー全体を清掃します。



2. ペーパーホルダーおよびその周辺:

6ヶ月に1回、ペーパーホルダーとその周辺を清掃することをお勧めします。これを行うには:

a. ナイロンブラシ (またはそれに相当するもの) を使って、蓄積した紙粉やその他の残留物を掃き出します。

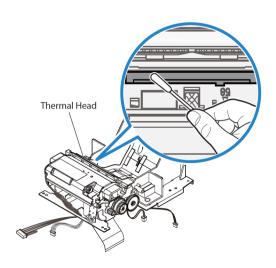


3. サーマルヘッド

6ヶ月に1回、プリンターサーマルヘッドを清掃することをお勧めします。これを行うには:

- a. アルコール (エタノール、メタノール、イソプロピルアルコール) で綿棒 (または柔らかい布) を湿らせます。
- b. サーマルヘッドを綿棒で拭いて、サーマルヘッドの汚れを取り除きます。
- c. 乾いた柔らかい布を使って、サーマルヘッドを拭きます。
- d. サーマルヘッドが乾くまで待機し、プリンターヘッドカバーを閉じます。

注: サーマルヘッドが高温となる可能性があるため、印刷直後にサーマルヘッドを清掃しないでください。サーマルヘッドの清掃中は静電気に注意してください。静電気により、ヘッドが損傷する恐れがあります。



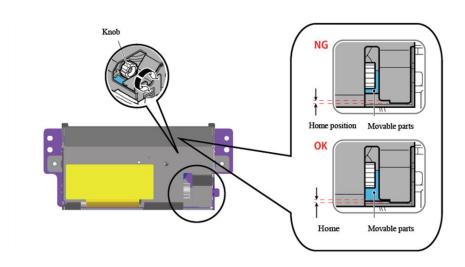
紙詰まりの解消

紙詰まりが発生した場合は、紙詰まりを解消するために、紙詰まりプリンタードア (下の明るい灰色の輪郭で強調表示されている) を 開きます。サイドリブに上向きの圧力をかける (下の青色矢印で強調表示されている) ことにより、紙詰まりプリンタードアを開けます。 指の力でドアのラッチを外すことができない場合は、器具 (例えば、硬貨) を使って、再度ラッチに上向きのレバー力を静かに加えます。

紙詰まりドアを取り外し、ノブを回して紙詰まりを解消します。紙詰まりが解消されたら、紙詰まりドアを元に戻します。



図 5. 紙詰まりが発生した場合は、サイドリブ (青色の矢印) を押し上げ、紙詰まりプリンタードア (淡い灰色) を開きます



4章:バーコードスキャナー

梱包から取り出した状態の設定

バーコードリーダーの梱包から取り出した状態のデフォルト設定は次のとおりです:

- USB VCP (仮想 COM ポート)
- プレゼンテーションモード
 - 。常に点灯
- 最も一般的なバーコードが有効になります。
- 正常にスキャンされるとビープ音が鳴ります。

この章では、バーコード設定と構成を設定する手順について説明します。

注:利用可能なすべての構成が、ここに記載されているわけではありません。完全なリストについては、www.honeywellaidc.comの「N4680 ユーザーガイド」を参照してください。

リーダーインターフェイス

VCP モード (仮想 COM ポート):



TERMID130.

これは、梱包から取り出した状態のスキャナーのデフォルト設定です。

USB キーボードモード:

TERMID124.

USB HID モード:

TERMID131.

照明設定



PWRIDL50.

上記の設定は、スキャナーのデフォルトです。白色照明灯は常時点灯します。



PWRIDL0.

上記のバーコードをスキャンすると、スキャナーが使用されていないとき、白色照明灯が無効になります。

トリガーモード設定

スキャナーの梱包から取り出した状態のデフォルトは、プレゼンテーションモードです (常時オン)。リーダーは、常にバーコードをスキャンします。

手動トリガーモード:



上記バーコードをスキャンすると、手動トリガーモードが有効になります。このモードでは、各スキャンの間に、スキャナーを手動で (ソフトウェアまたはハードウェアボタンにより)、アクティブ化する必要があります。

プレゼンテーションモード (デフォルト設定):



オーディオ設定

梱包から取り出した状態では、バーコードのスキャンが成功するたびに、ビープ音が鳴るようにスキャナーが設定されています。このビー プ音は、好みに応じて、有効または無効にすることができます。

ビープ無効:



上記のバーコードをスキャンすると、バーコードが正常にスキャンされたとき、ビープ音が無効になります。

ビープ有効:



上記のバーコードをスキャンすると、バーコードが正常にスキャンされたとき、ビープ音が有効になります。

キーボードの国設定

梱包から取り出した状態で、スキャナーは、米国英語キーボードとして構成されています。

米国キーボード (デフォルト):



ベルギー語キーボード:



カナダ (フランス語):



チェコ共和国:



フランス (フランス語):



イタリア:



日本:



英国:



追加構成

携帯電話の最適化

梱包から取り出した状態で、スキャナーは、印刷されたバーコードを読み取るように最適化されています。スキャナーの主な用途が、モバイルデバイスからバーコードを読み取ることである場合、この目的のためにリーダーを構成することができます。



再読み取り遅延

アプリケーションで同じバーコードを再読み取りする必要がある場合は、これを許可するよう、スキャナーを調整することができます。リーダーは、同じ項目の複数スキャンを防止するため、同じバーコードの各読み取り間に遅延を持たせるように構成されています。 反復バーコードスキャンが必要な場合は、より短い遅延を使用してください。

500 ジシ (短い遅延):



750 ミリ秒 (中程度の遅延):



1秒 (長い遅延):



2 秒 (特別に長い遅延):

5 章: 技術サポートとメンテナンス

一般的な問題の解決策

問題	推奨されるトラブルシューティング
システムの電源をオンに切り替えたとき、Elo PayPoint Plus レジスターが応答しません。	電源ケーブルがレジスターとコンセントの両方に正しく接続されていることを確認してください。レジスターがコンセントに正しく接続されている場合、電源ボタン LED が赤色に点灯します。 または - 電源ケーブルを外し、5 秒後に再接続し、電源ボタンを押してシステムの電源をオンに切り替えます。 または - 電源ボタン LED が点灯し、システムがオンであることを示している場合は、ディスプレイまたは LCDのバックライトに問題がある可能性があります。 Elo カスタマーサービスにお問い合わせください。
画面に何も表示されません	電源ボタンの LED が点滅している場合、レジスターがスリープモードになっている可能性があります。 電源ボタンを押して、装置をスリープモードから解除します。
レシートプリンターは、レシート用紙にテキストを印刷しません	感熱レシート用紙が正しい向きでプリンターに取り付けられていることを確認してください。 注: 感熱紙の一方の面のみが、加熱されると変色する染料で被覆されています。これが、プリンターサーマルヘッドに接触する必要がある面です。 レシートプリンターに感熱レシート用紙を正しく取り付ける方法の詳細については、このマニュアルのレシート用紙の章を参照してください。 または - レジスターを再起動してください。
レシートの印刷品質が不良です	レシートの印刷品質が悪い場合は、品質の低い感熱紙を使用している可能性があります。 Elo PayPoint Plus レジスターレシートプリンターの推奨感熱紙の詳細については、このマニュアルの「レシートプリンター」の章を参照してください。
レシートプリンターは、それが想定されているときに動作しません	レシート用紙がプリンターにセットされていることを確認してください。 紙詰まりの場合は、このマニュアルの「レシートプリンター」の章を参照してください。
MSR がカードを正しく読み取りません	汚れていると、MSR が正しく機能しないことがあります。 MSR クリーニングカード (一部のオフィス用品店で購入可能) を使用してください。
キャッシュドロワが開きません	キャッシュドロワロックがロック位置にないことを確認してください。
	感熱レシート用紙が正しい向きでプリンターに取り付けられていることを確認してください。

技術的なサポート

技術仕様

本機器の技術仕様については、www.elotouch.com/products をご覧ください

世界の技術サポートの電話番号については、最後のページを参照してください。

サポート

技術サポートについては、 www.elotouch.com/support をご覧ください。

Elo PayPoint Plus レジスターの日常のメンテナンス

Elo PayPoint Plus レジスターの最適なパフォーマンスを保つ上で役立つヒントを以下に示します:

- 清掃する前に電源ケーブルを取り外します。
- 装置 (タッチスクリーンを除く) を清掃する場合は、中性洗剤を少量含ませた柔らかい綿またはマクロファイバ製の布を使用します。
- 装置を乾燥した状態に保つことが重要です。装置の上または中に液体が入らないようにしてください。液体が内部に入ってしまった場合、電源を入れなおす前に、正規保守技術者による装置の点検が必要です。
- 画面は、布やスポンジでふかないでください。表面に傷をつけるおそれがあります。
- タッチスクリーンを清掃するときは、窓クリーナーまたはガラスクリーナーを適用した清潔な布を使用します。クリーナーを直接タッチスクリーンに噴霧したりかけたりしないでください。アルコール (メチル、エチルまたはイソプロピル)、シンナー、ベンジンまたは研磨洗浄剤を使用しないでください。

6章:規制に関する情報

電気保安に関する情報

メーカーのラベルに記載された電圧、周波数、および電流の要件を必ず順守してください。ここに指定されたものとは異なる電源に接続した場合、非正常動作、装置への損傷、火災の危険性などが生じる可能性があります。

この装置の内部には、お客様による保守が可能な部品はありません。この装置内部には、高圧になる危険な部分があります。この装置の保守を行うことができるのは、正規保守技術者のみです。

設置について疑問点がある場合は、装置を主電力につなぐ前に、地域の正規電気技術者またはメーカーにお問い合わせください。

電磁波放射および電磁波耐性に関する情報

米国の利用者に対する FCC 遵守に関する通知:

本装置は FCC 規則の Part 15C に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に従うものとします。 (1) 本装置が有害な干渉が発生することはありません、そして、 (2) 本装置は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、すべての干渉を受け入れる必要があります。

コンプライアンスに責任を負う当事者による明示的な承認のない変更または修正は、本装置を操作するユーザーの権限を無効にする可能性があります。

注:本装置は、FCC 規則の Part 15 に記載されている Class A デジタル装置の制限に準拠していることをテストおよび確認済みです。これらの制限は、商業地域で装置を使用したときに干渉を防止するための適切な保護を規定しています。本装置は、高周波エネルギーを生成、使用、および放射します。したがって、取扱説明書に従って正しく設置・使用しないと、無線通信に有害な妨害を与える可能性があります。本装置の住宅地域における操作は、有害な干渉を引き起す可能性があります。ユーザーは、自分自身の費用でこの干渉を修正する必要があります。

本装置は、すべての人から最低 20 cm の間隔を確保するよう、設置・操作する必要があります。

カナダの利用者に対する IC 遵守に関する通知:

本装置は、カナダ通信省により定められたデジタル装置によるラジオ雑音放射に関する Class A の制限に準拠しています。

CAN ICES3(A)/NMB3(A)

本装置はカナダ産業省ライセンス免除 RSS 規格に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に従うものとします。

- (1) 本装置が干渉を発生することはありません、そして
- (2) 本装置は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、すべての干渉を受け入れる必要があります。

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes:

- (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et
- (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

欧州連合の利用者に対する通知:

本装置に付属の電源コードおよび相互接続ケーブルのみを使用してください。付属のコード類およびケーブル類を使用せず別のもので代用した場合、以下の標準規格で要求される、電磁波放射/電磁波耐性に関する電気保安または CE マークへの適合が無効になる場合があります。

この情報処理装置 (ITE) はメーカーのラベルに CE マークを貼付するように義務付けられており、このマークは下記の指示および基準に従って検査されたことを意味します。本装置は、欧州規格 EN 55032 Class A の EMC 指令 2014/30/EU、および欧州規格 EN 60950-1 の低電圧指令 2014/35/EU に定められた CE マークの認定要件を満たすことがテスト済みです。

すべての利用者に対する一般情報:

本装置は、高周波(RF)エネルギーを生成、使用し、放射する可能性があります。本マニュアルに従って設置・使用しないと、ラジオやテレビへの干渉の原因となる場合があります。ただし、特定の設置条件において設置場所固有の要因による干渉が起きないことを保証するものではありません。

1. 電磁波放射および電磁波耐性に関する要件を満たすため、以下のことを順守してください。

- a. 付属の I/O ケーブルのみを使用して、本デジタル装置をコンピュータに接続する。
- b. 要件を順守するために、メーカー指定の電源コードのみを使用してください。
- c. 順守の責任を負う当事者により明示的に承認されていない変更または改造を装置に加えると、本装置を操作するユーザー の権利が無効になることがあり得ることに注意を払う。
- 2. ラジオやテレビまたはその他の装置の受信状態への干渉が本装置によるものと思われた場合は、以下のことを行ってください。
 - a. 本装置の電源を切ってから、再度電源を入れて、干渉の原因であるかどうかを確認する。干渉がこの装置による影響と思われましたら、次の対処方法を組み合せて干渉を防止してください。
 - i. 本デジタル装置と、影響を受けている装置の距離を離してみる。
 - ii. 本デジタル装置と、影響を受けている装置の位置や向きを変えてみる。
 - iii. .影響を受けている装置の受信アンテナの向きを変えてみる。
 - iv. 本デジタル装置の電源プラグを別の AC コンセントに差して、本デジタル装置と受信装置を別々の分岐回路に配置してみる。
 - v. 本デジタル装置が使用していない入出力ケーブルがあればすべて取り外してみる。(終端処理されていない入出力ケーブルは、高 RF 放射レベルの潜在的な発生源です。)
 - vi. 本デジタル装置の電源プラグを、接地極付のコンセントのみに差してみる。AC アダプタープラグを使用しない。(コードの直列接地を取り除くかあるいは切断すると、RF 放射レベルが増加する場合があり、利用者にとって致命的感電の危険性を呈する場合もあります。)

それでもまだ問題が解決しない場合は、取り扱い店、メーカー、またはラジオやテレビの専門技術者にお問い合わせください。

無線装置指令

Eloは、無線装置タイプ Elo PayPoint Plus が、指令 2014/53/EU に準拠していることを宣言します。EU 適合宣言の全文は、次のインターネットアドレスで入手できます:www.elotouch.com

この装置は、屋内でのみ使用するように設計されています。

	AT	BE	BG	HR	CY	CZ	DK
	EE	F	FR	DE	EL	H	ΙE
25 /	IT	LV	LT	LU	МТ	NL	PL
	PT	RO	SK	SI	ES	SE	UK

This device is restricted to indoor use

動作周波数および高周波出力は以下の通りです:

- o WLAN 802.11a/b/g/n/ac
 - 2400GHz ≤ 30 dBm EIRP
 - 5150 5725GHz ≤ 24 dBm EIRP
 - 5725 5850GHz ≤ 30 dBm EIRP
- o Bluetooth Tx 出力
 - BR: 9.5 dBm
 - EDR2/EDR3: 5.5 dBm
 - BLE (LR-125k): 5.0 dBm
 - BLE 1M/2M: 5.5 dBm

ECC/DEC/ (04)08:

衛星サービスの保護要件のために、周波数帯域 5,150 \sim 5,350 MHz の使用は屋内動作に制限されています

代理店認定

以下の認定およびマークが、この周辺装置に対して発行または宣言されています:

- 米国 FCC
- カナダ IC
- EU CE
- 米国およびカナダ UL/cUL
- 国際 CB
- 日本 VCCI
- 中国 CCC
- 中国 SRRC
- オーストラリア RCM

中国RoHS (China RoHS)

根据中国法律《电器电子产品有害物质限制使用管理办法》,以下部分列出了产品中可能包含的有害物质的名称和含量。

中国电子电气产品环境信息

	有害物质					
触控一体机				六价铬	多溴联	多溴二苯
	铅	汞	镉	(Cr(V	苯	醚
	(Pb)	(Hg)	(Cd)	I))	(PBB)	(PBDE)
电缆组 件	X	0	0	0	0	0
玻璃外罩	X	0	0	0	0	0
液晶面板	X	0	0	0	0	0
金属框架	X	0	0	0	0	0
塑胶盖	0	0	0	0	0	0
印制线路板	X	0	0	0	0	0

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制.

O: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下.

X: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26 572 规定的限量要求.

标**志**说明

根据 SJ/T11364 的要求, 电子信息产品标有以下污染控制标识。此产品在10年内不会对环境产生影响。



電源仕様

電気定格

入力電圧	AC 100 \sim 240 V
入力電流	2.5A

動作条件

温度	0°C ~ 35°C
湿度	20% ~ 80% (結露なし)。
高度	0 ~ +10000 フィート (3048 m)

保管条件

温度	-30℃ ~ 60℃
湿度	5% ~ 95% (38.7 °C 最大湿球温度)
高度	$0\sim$ +35000 ft (10668 m)

廃電気電子機器指令 (WEEE)



本製品を一般家庭廃棄物として廃棄しないでください。本製品は、回収・再利用の可能な施設で廃棄されなければなりません。

Elo では、世界の特定の地域においてリサイクルについての取り決めを整備しています。これらの取り決めについては、<u>www.elotouch.com/e-waste-recycling-program/</u>をご覧ください。

注意:

誤ったタイプの電池と交換すると、爆発の危険があります。

使用済み電池の廃棄は各自治体の法律と規制に従ってください。



2 October 2018

FCC Declaration of Conformity

Per FCC 47 CFR FCC Part15 subpart B Section 2.1077(a) In accordance with FCC Rules and Regulations

Model Number: PayPoint Windows

Equipment Category: Information Technology and Telecommunications Equipment

Equipment Class: Commercial and Light Industrial

Product Name: POS

Manufacturer: Elo Touch Solutions, Inc.

670 N. McCarthy Blvd.

Suite 100

Milpitas, CA 95035 www.elotouch.com

www.elotouch.co

Trademark:

Declaration:

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation

Kevin Huang

Director, Systems Engineering

Elo Touch Solutions, Inc.

7章:保証内容

保証内容については、http://support.elotouch.com/warranty/ をご覧ください

www.elotouch.com

最新情報については、当社ウェブサイトにアクセスしてください

- 製品情報
- 仕様
- 近日中に予定されているイベント
- プレスリリース
- ソフトウェアドライバ

多様な Elo タッチソリューションについて詳しくは、www.elotouch.com をご覧いただくか、最寄の当社事業所までお気軽にお電話ください。

北米

電話 +1 408 597 8000 elosales.na@elotouch.com 欧州

電話 +32 16 930 136 elosales@elotouch.com アジア太平洋

電話 +86 (21) 3329 1385 www.elotouch.com.cn

